

2020 | 12月期 決算説明会資料

(2020年1月1日～2020年12月31日)

2021年2月25日

日本フェンオール株式会社

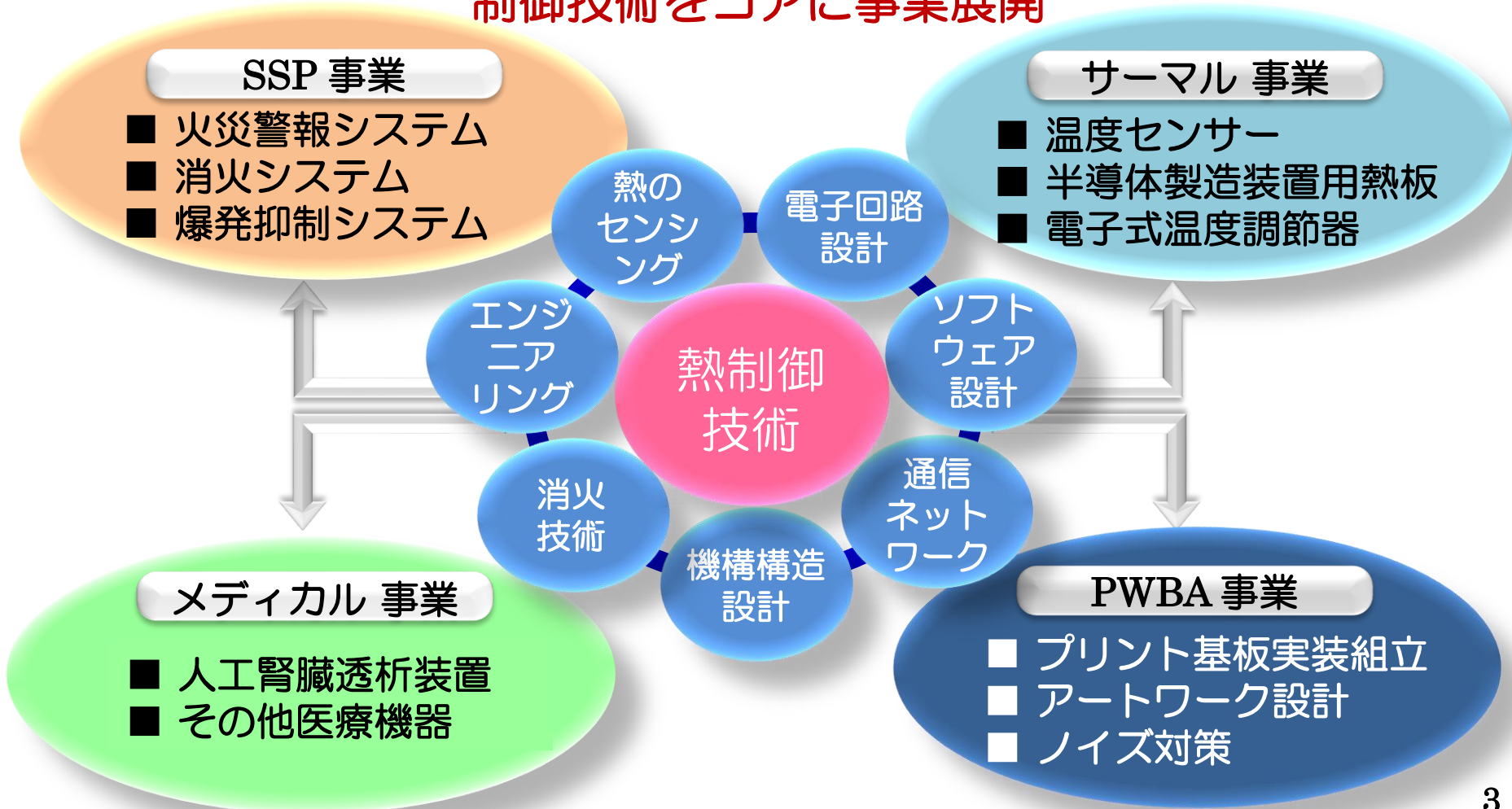
Contents

	頁
1. 事業概要	2
2. 2020年12月期 決算概要	4
セグメント別実績	8
投資・財務概況・経営指標	15
3. 2021年度 通期連結業績見通し	21
2021年12月度 配当について	24

1. 事業概要



制御技術をコアに事業展開



2. 2020年12月期 決算概要



2020年度 の概要

業績の概要

減収 増益

- ① 新型コロナウイルス感染症の影響が一部にみられたものの、電力等基幹産業向け設備や半導体市場の好況さを背景に順調に推移。
しかし、2019年9月における海外子会社受注活動停止の影響により減収
- ② 一方、高付加価値製品の多いSSP、サーマル部門の売上高増加などにより増益

今後の見通し

中期 経営 計画

- ① SSP事業が安定的、継続的収益基盤として着実な成長を実現していくための人財投資については引き続き継続
- ② 2021年1月に「株式会社シバウラ防災製作所」を子会社化したことによりさらなる中長期的な企業価値向上を意識した企業体質の強化



2020年度 通期の業績サマリー

前期比 売上高△12.1% 営業利益 6.9% 減収増益

(単位：百万円)

当期実績

前年実績

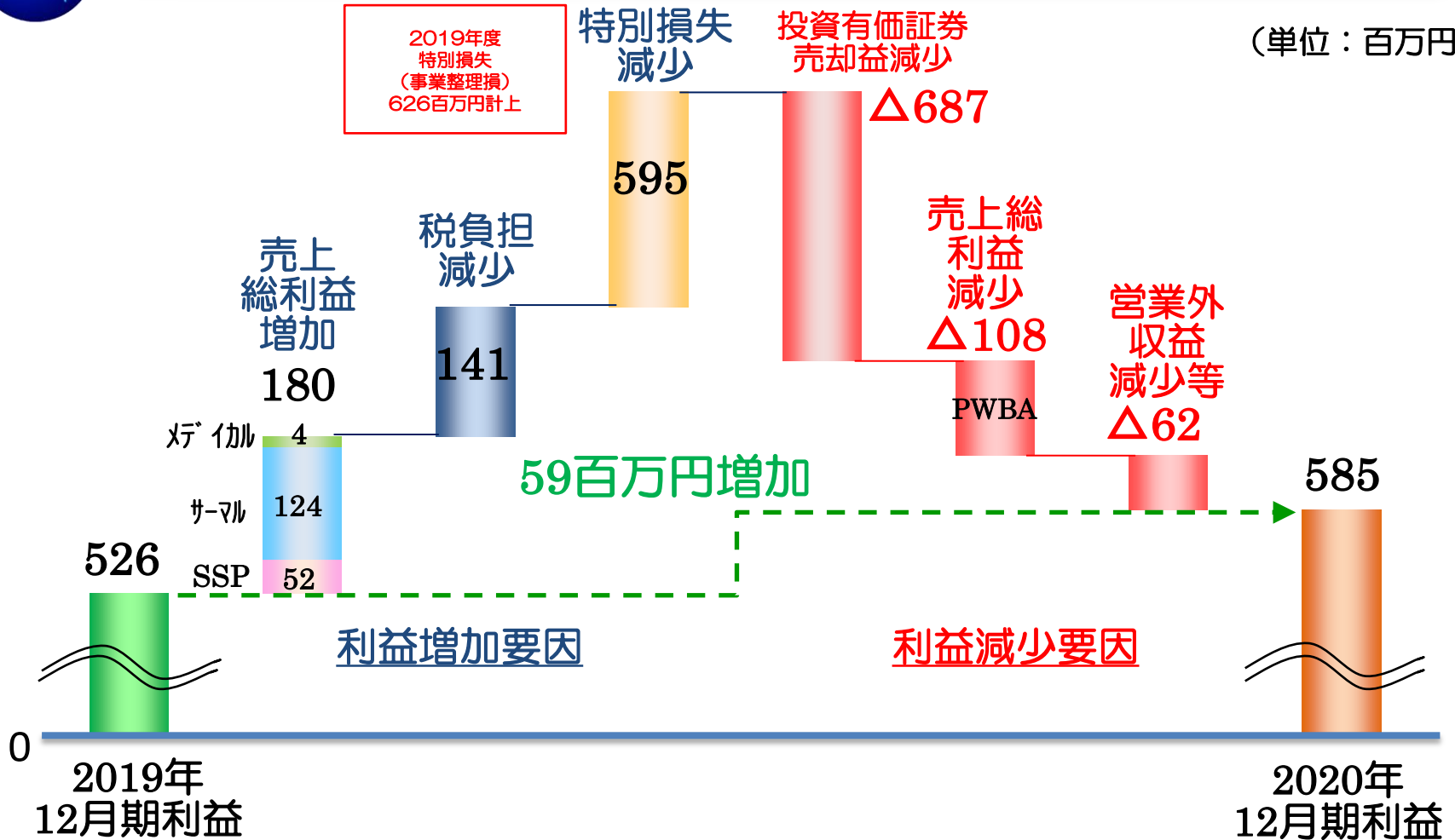
当期予算

業績項目	当期実績		前年実績		当期予算	
	実績		実績	前期比	予算	予算比
■ 受 注	9,191		11,366	△19.1%	9,004	2.1%
■ 売 上	9,125		10,385	△12.1%	9,154	△0.3%
■ 売 上 総 利 益	2,694		2,622	2.8%	2,925	△7.9%
■ 販 管 費	1,928		1,905	1.2%	2,163	△10.8%
■ 営 業 利 益	765		716	6.9%	762	0.5%
■ 営 業 外 損 益	72		111	△35.4%	69	4.7%
■ 経 常 利 益	838		828	1.2%	831	0.9%
■ 当 期 純 利 益	585		526	11.2%	582	0.6%
■ 1株当り純利益(円)	103.64		89.72	15.5%	103.06	0.6%
■ 平均レート(円)	106.67		109.37	△2.5%	107.00	△0.3%



前期比 当期純利益増減要因

(単位：百万円)

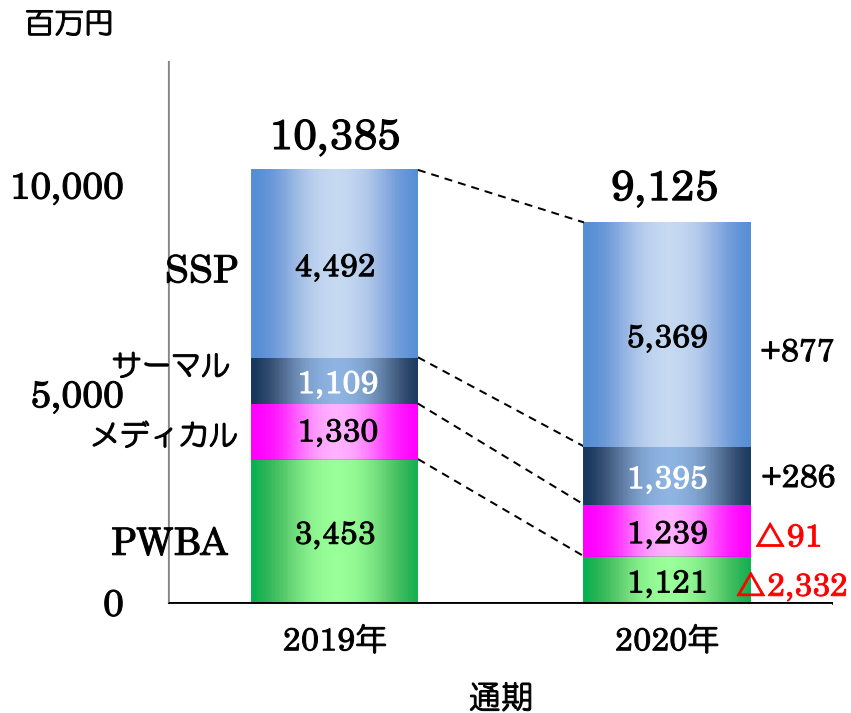


セグメント別実績

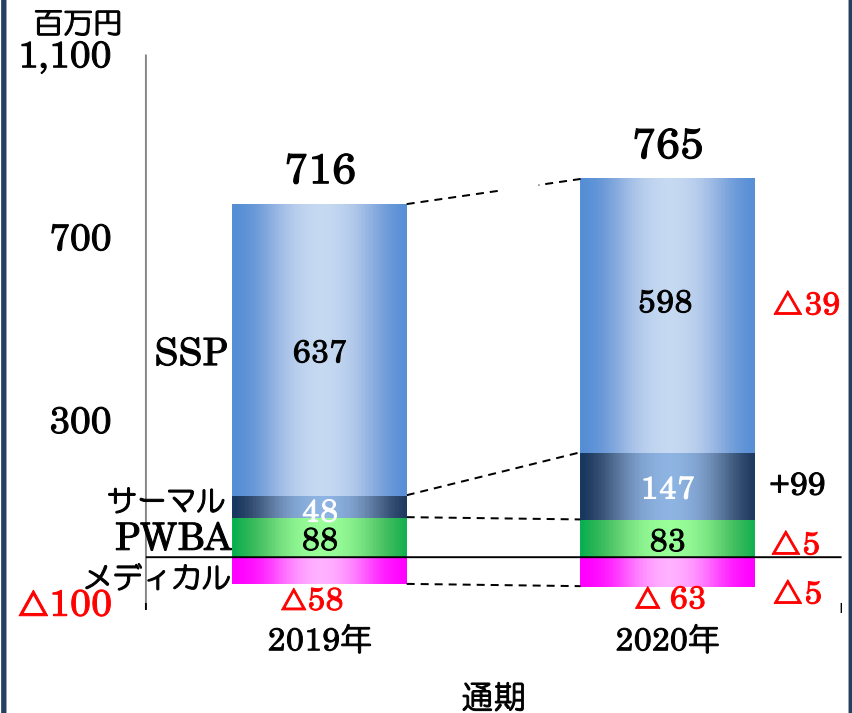


セグメント別増減明細

売上高の増減



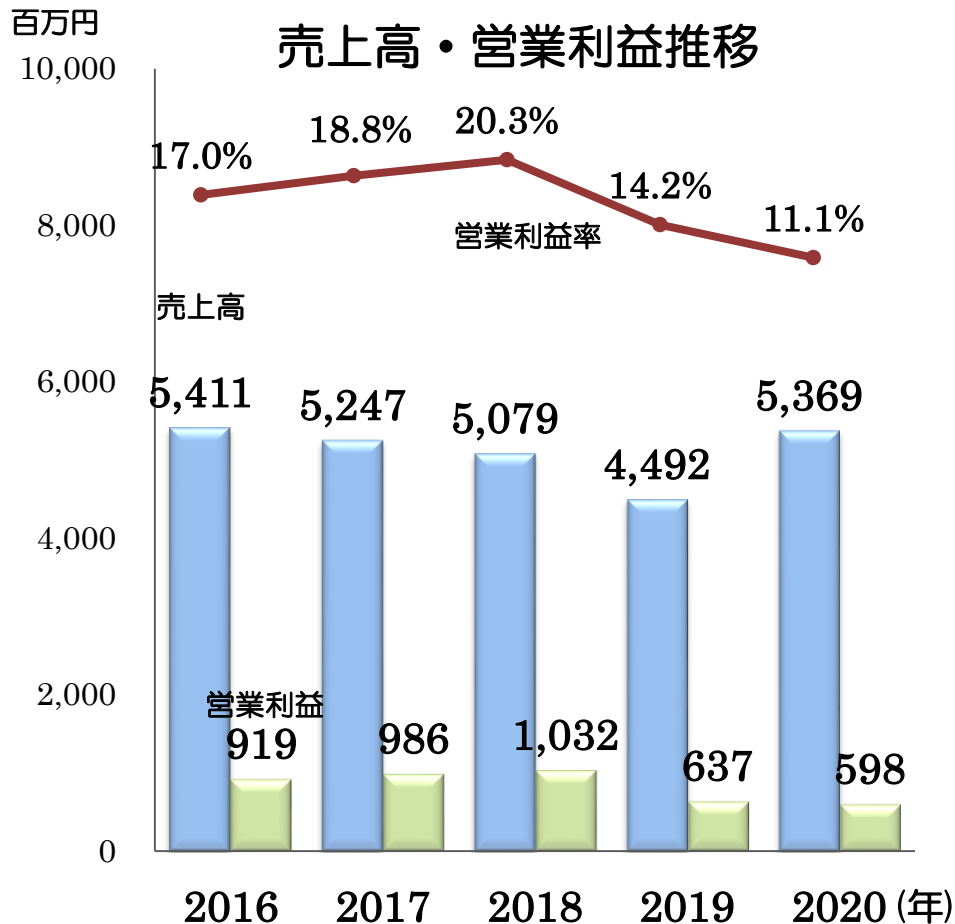
営業利益の増減



※全社費用をセグメント別に配賦



セグメント別売上高・営業利益 SSP



【増収・減益】

・売上高	前期比	19.5%
・営業利益	前期比	△6.2%

1. 前期比較

(1) 売上高 (877百万円増加)

- ① 電力等基幹産業向け (715百万円増加)
引き続き、電力等基幹産業向けの警報・消火設備が堅調に推移
- ② 産業用検知器 (55百万円増加)
半導体市場における需要増を背景とした受注増加により売上高増加

(2) 営業利益 (39百万円減少)

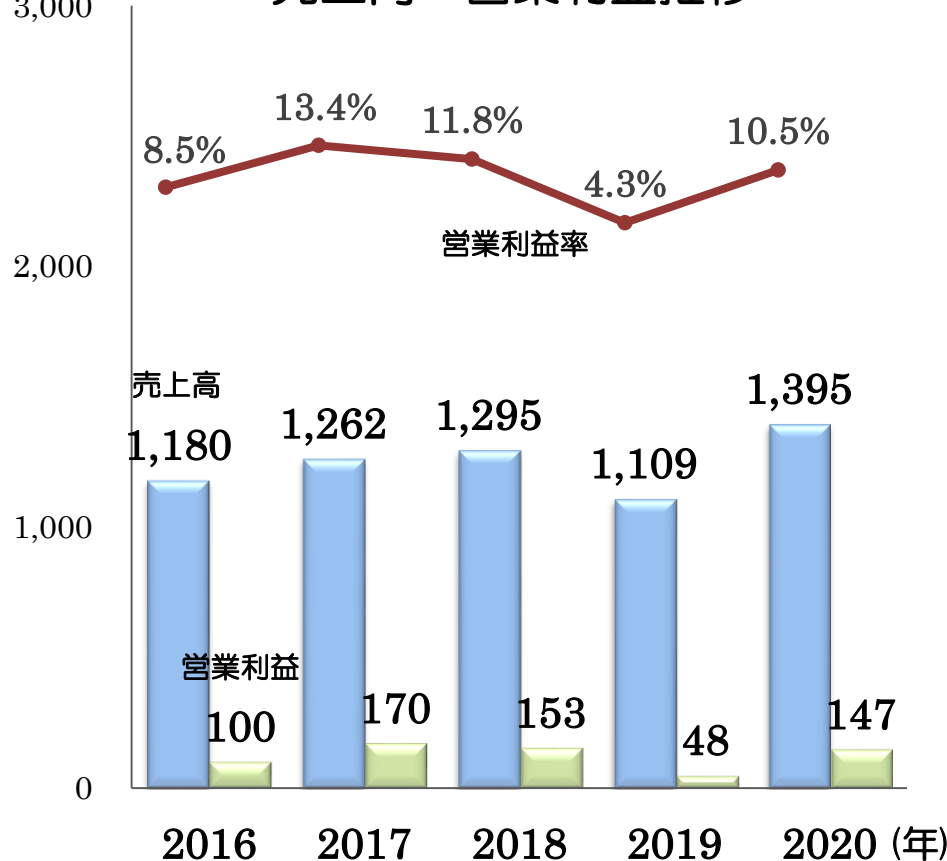
- 現場管理費増加等による売上総利益率低下により営業利益は減少



セグメント別売上高・営業利益 サーマル

百万円
3,000

売上高・営業利益推移



【増収・増益】

・売上高	前期比	25.8%
・営業利益	前期比	201.8%

1. 前期比較

(1) 売上 (286百万円増加)

① 半導体製造装置用熱板 (209百万円増加)

半導体市場における需要増を背景とした受注増加により売上高増加

② 産業用検知器 (59百万円増加)

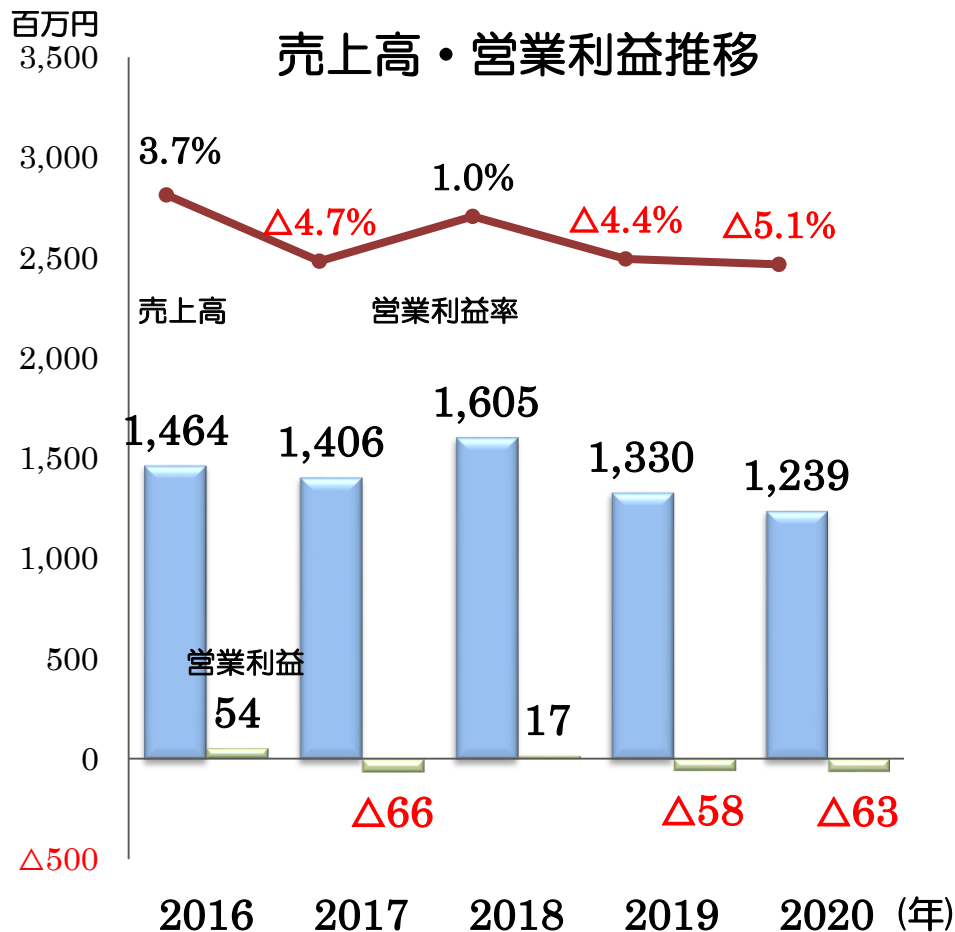
半導体市場における需要増を背景とした受注増加により売上高増加

(2) 営業利益 (99百万円増加)

売上高増加による売上総利益増加により営業利益は大幅に増加



セグメント別売上高・営業利益 メディカル



【減収・減益】

・売上高	前期比	△6.8%
・営業利益	前期比	赤字拡大

1. 前期比較

(1) 売上 (91百万円減少)

① 人工腎臓透析装置 (105百万円減少)
企業間競争の激化、客先在庫調整等により出荷台数が前期比120台減少

② 中国向け要素部品 (69百万円増加)
主に透析装置用の原液注入ポンプが好調に推移。

(2) 営業利益 (5百万円減少)

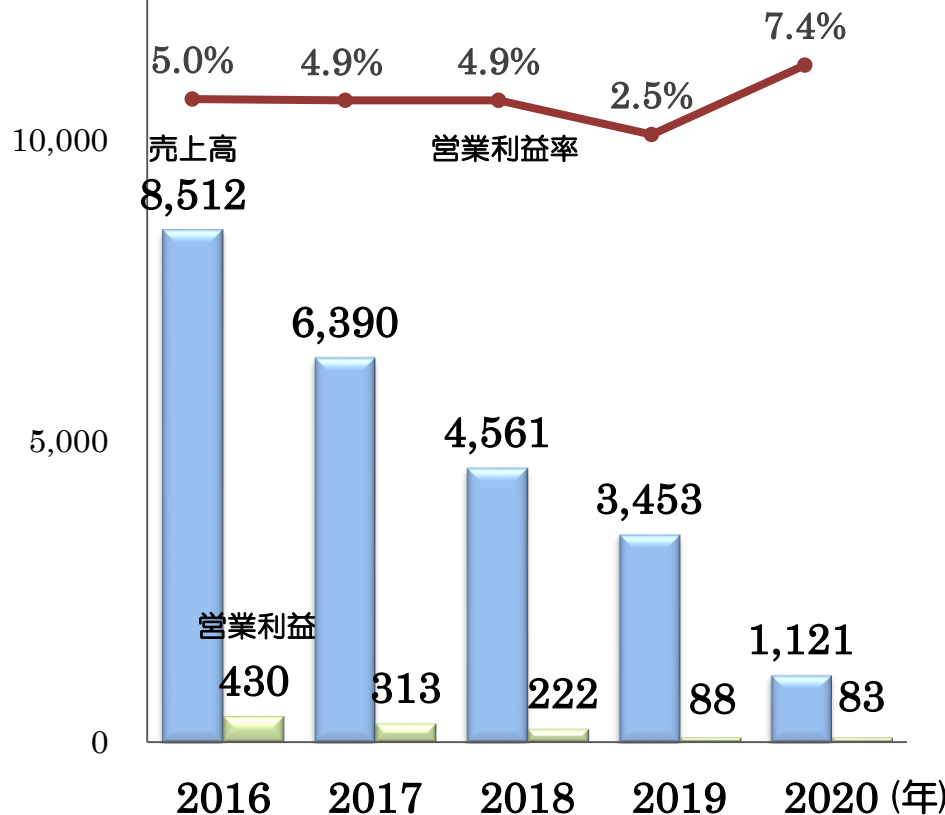
売上高減少に伴い営業利益も若干赤字拡大



セグメント別売上高・営業利益 PWBA

百万円

売上高・営業利益推移



【減収・減益】

- ・売上高 前期比 $\Delta 67.5\%$
- ・営業利益 前期比 $\Delta 5.3\%$

1. 前期比較

(1) 売上 (2,332百万円減少)

① 海外子会社 (2,251百万円減少)

海外子会社における、受注活動停止の影響により売上が約100%減少

② 国内向け (81百万円減少)

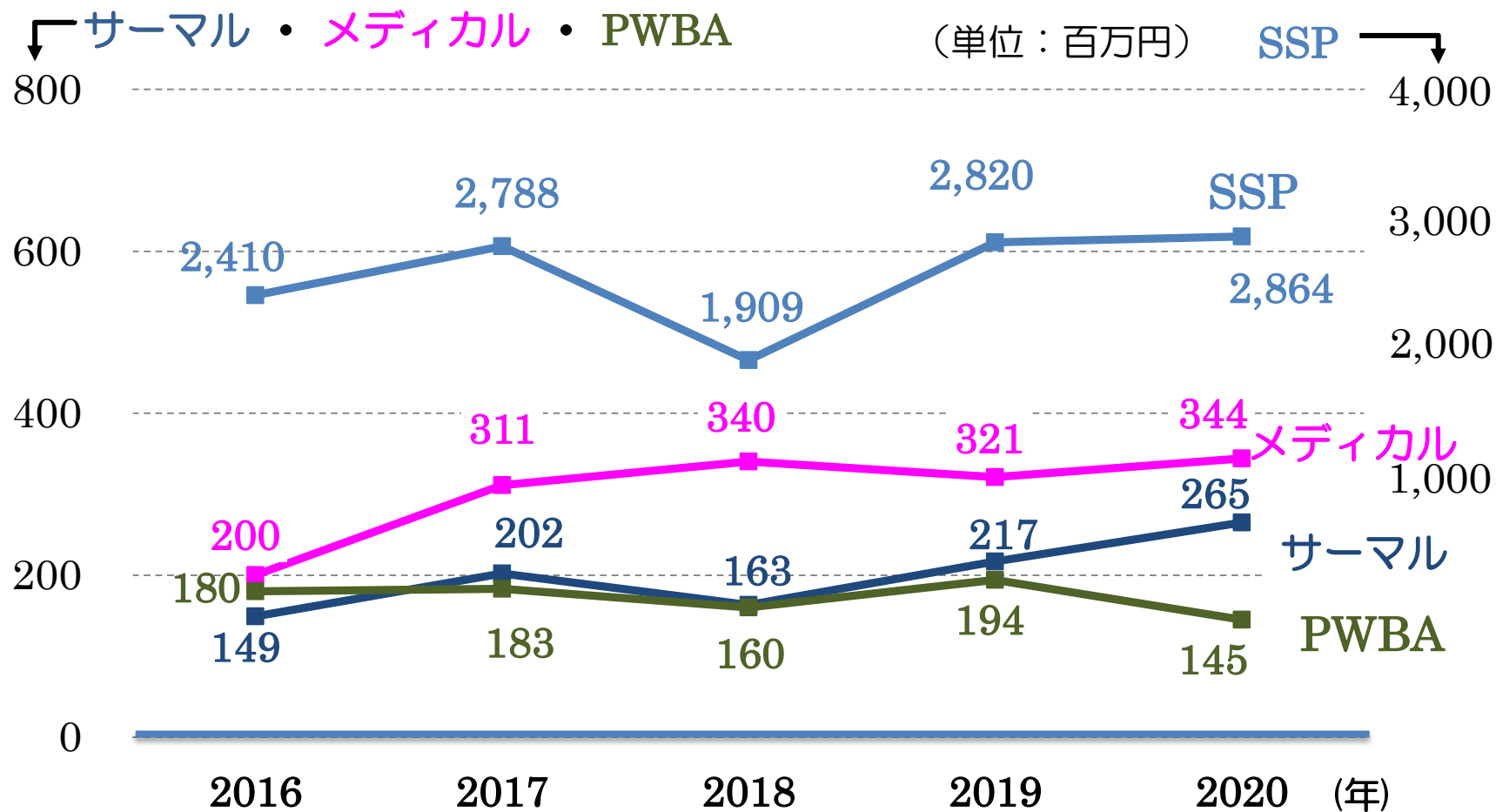
新型コロナウイルス感染症の影響により、事務機器業界向けの需要が減少したため売上高減少

(2) 営業利益 (5百万円減少)

海外子会社受注活動停止により売上高は減少したが、営業利益率が約5ポイント上昇したため、営業利益は微減



セグメント別受注残高推移

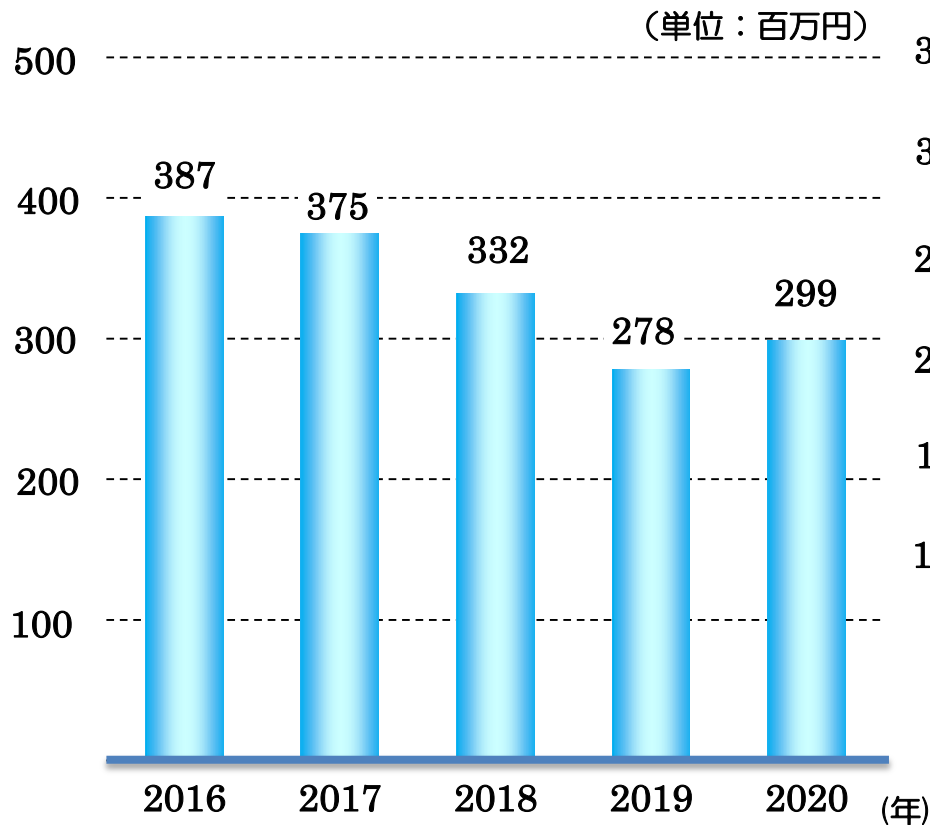


投資・財務概況・経営指標

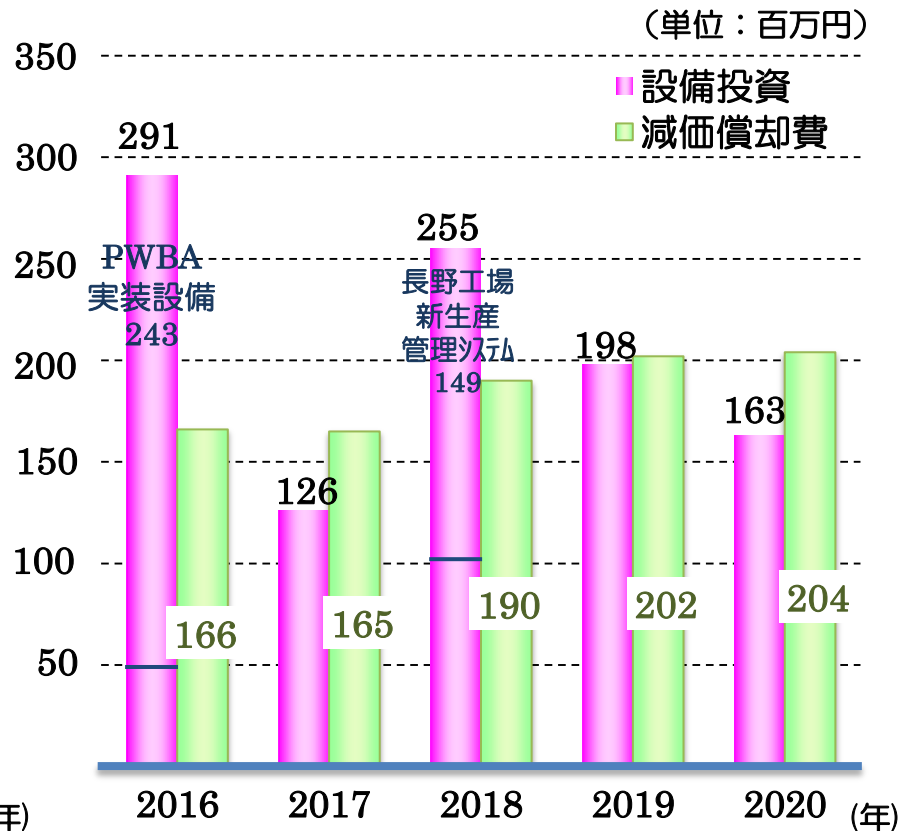


投資概況

研究開発費



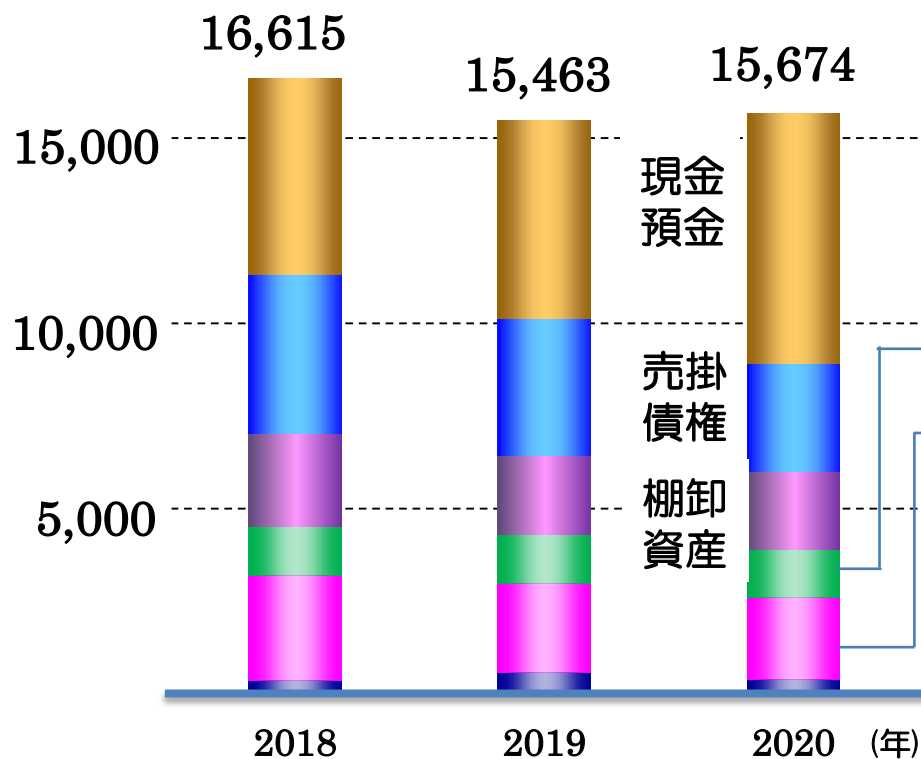
設備投資・減価償却費





連結貸借対照表(資産の部)

資産推移



増減内容

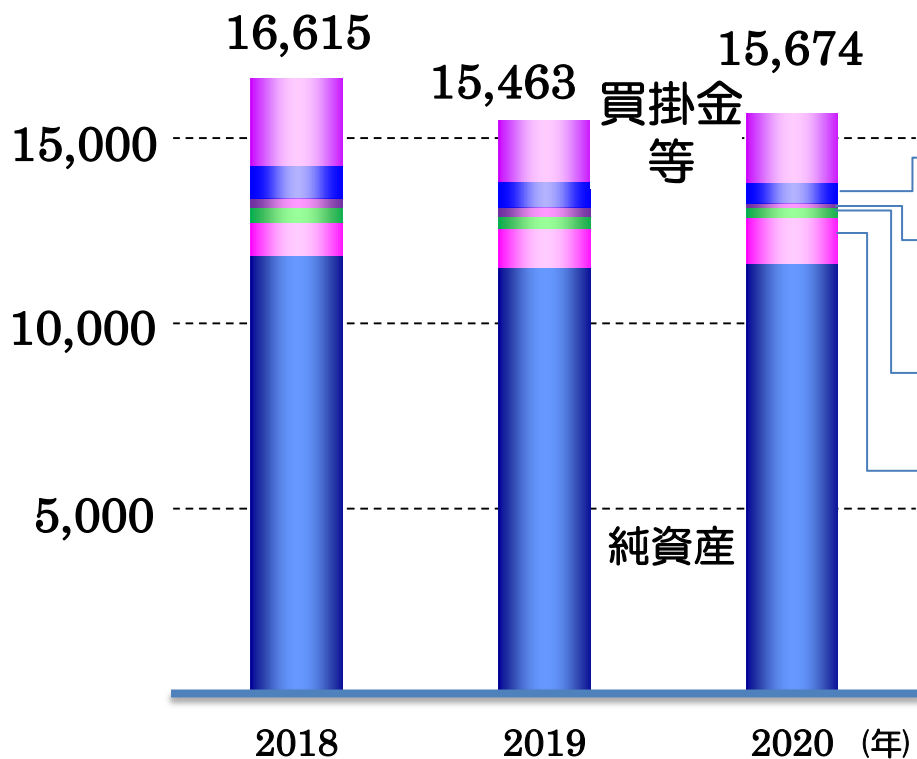
(単位: 百万円)

項目	当期	前年度末	増減率
現金預金	6,769	5,341	26.7%
売掛債権	2,906	3,680	△21.0%
棚卸資産	2,118	2,150	△1.5%
固定資産	1,280	1,321	△3.1%
投資等	2,208	2,401	△8.0%
その他	390	567	△31.2%
合計	15,674	15,463	1.4%



連結貸借対照表(負債・純資産の部)

負債・純資産推移



増減内容

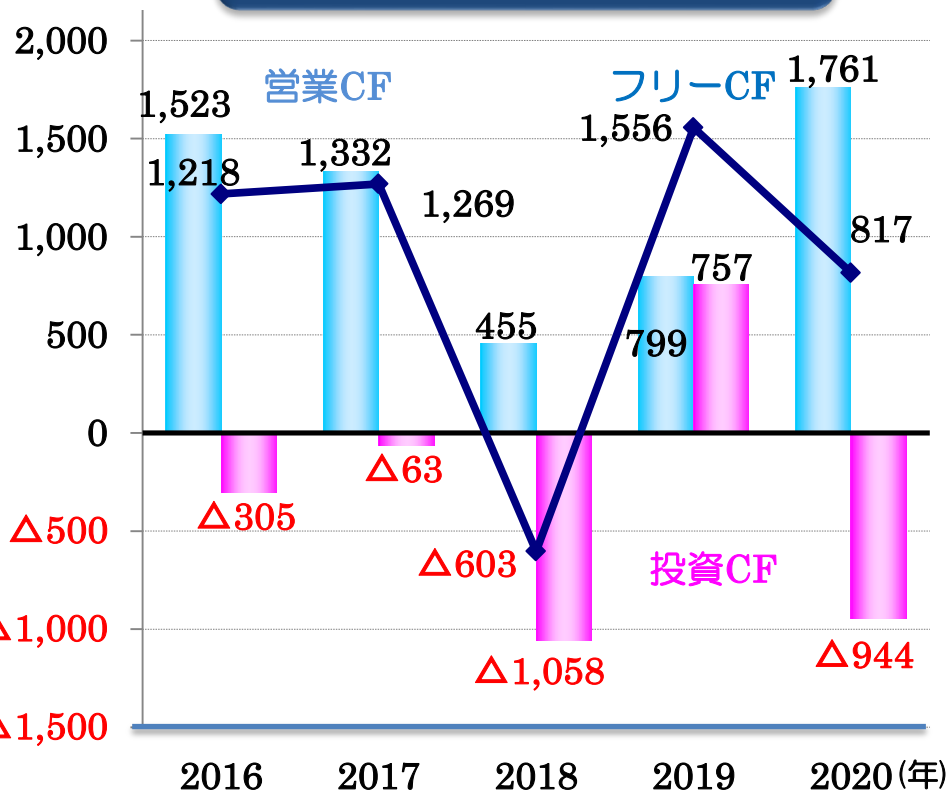
(単位: 百万円)

項目	当期	前年度末	増減率
買掛金等	1,882	1,642	14.6%
有利子負債	568	700	△18.9%
未払法人税等	101	237	△57.4%
退職給付	276	324	△14.8%
その他	1,223	1,045	17.0%
純資産	11,623	11,515	0.9%
合計	15,674	15,463	1.4%



キャッシュ・フロー計算書

キャッシュ・フロー推移



増減内容

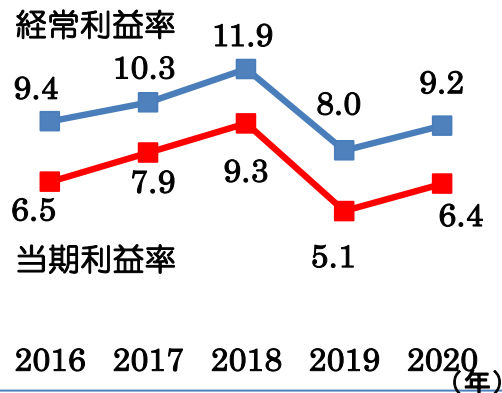
(単位：百万円)

項目	当期	前期	増減率
営業CF	1,761	799	120.4%
投資CF	△944	757	—
財務CF	△460	△928	△50.4%
換算差額	△60	△16	275.0%
合計	295	611	△51.7%
期首残高	5,231	4,620	13.2%
期末残高	5,527	5,231	5.7%
フリーCF	817	1,556	△47.5%

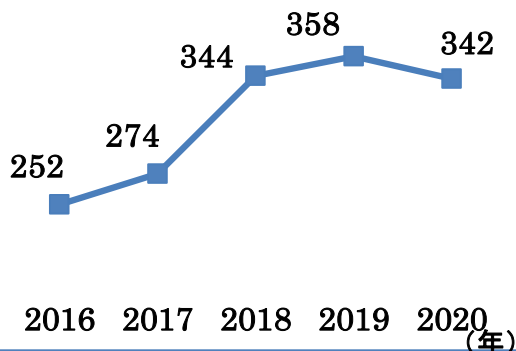


経営指標

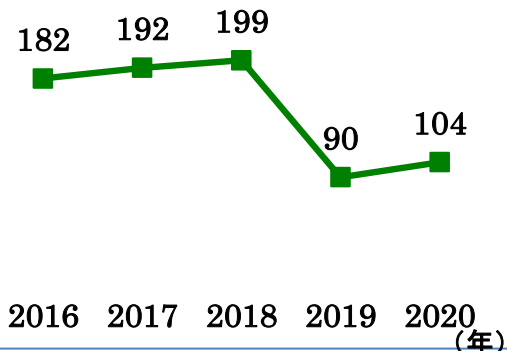
売上高利益率 (%)



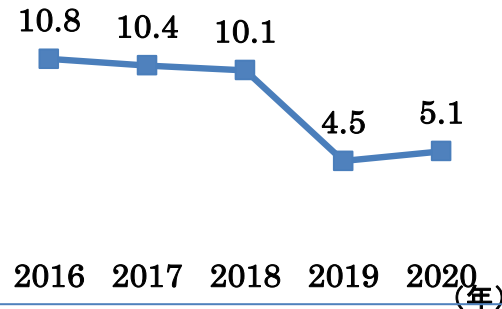
流動比率 (%)



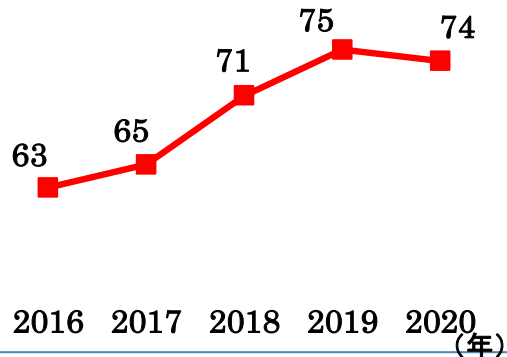
1株当り純利益 (円)



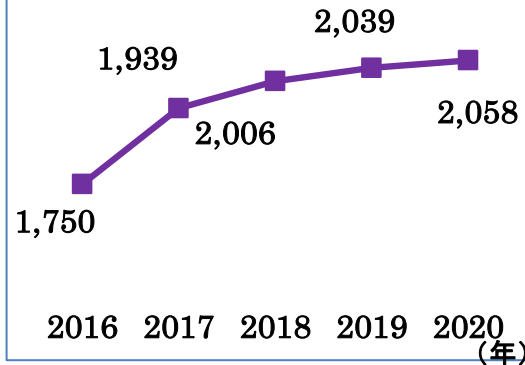
自己資本利益率 (%)



自己資本比率 (%)



1株当り純資産 (円)



3. 2021年度 通期連結業績見通し



2021年12月期 連結計画サマリー（増収増益）

「株式会社シバウラ防災製作所」を子会社化したことにより、増収増益を見込む。

（単位：百万円）

計画項目

前期比

項目	2021 予 想	2020 実 績	増減率
■ 売 上	12,007	9,125	31.6%
■ 売上総利益	3,757	2,694	39.4%
■ 販 管 費	2,857	1,928	48.1%
■ 営業利益	900	765	17.5%
■ 営業外損益	6	72	△91.7%
■ 経常利益	906	838	8.1%
■ 当期純利益	618	585	5.6%

※想定為替レート：1USドル=105円



業績の推移（実績・予想）

(利益：百万円)



【増収・増益 予想】

- 売上高 前期比 31.6%
- 営業利益 前期比 17.5%

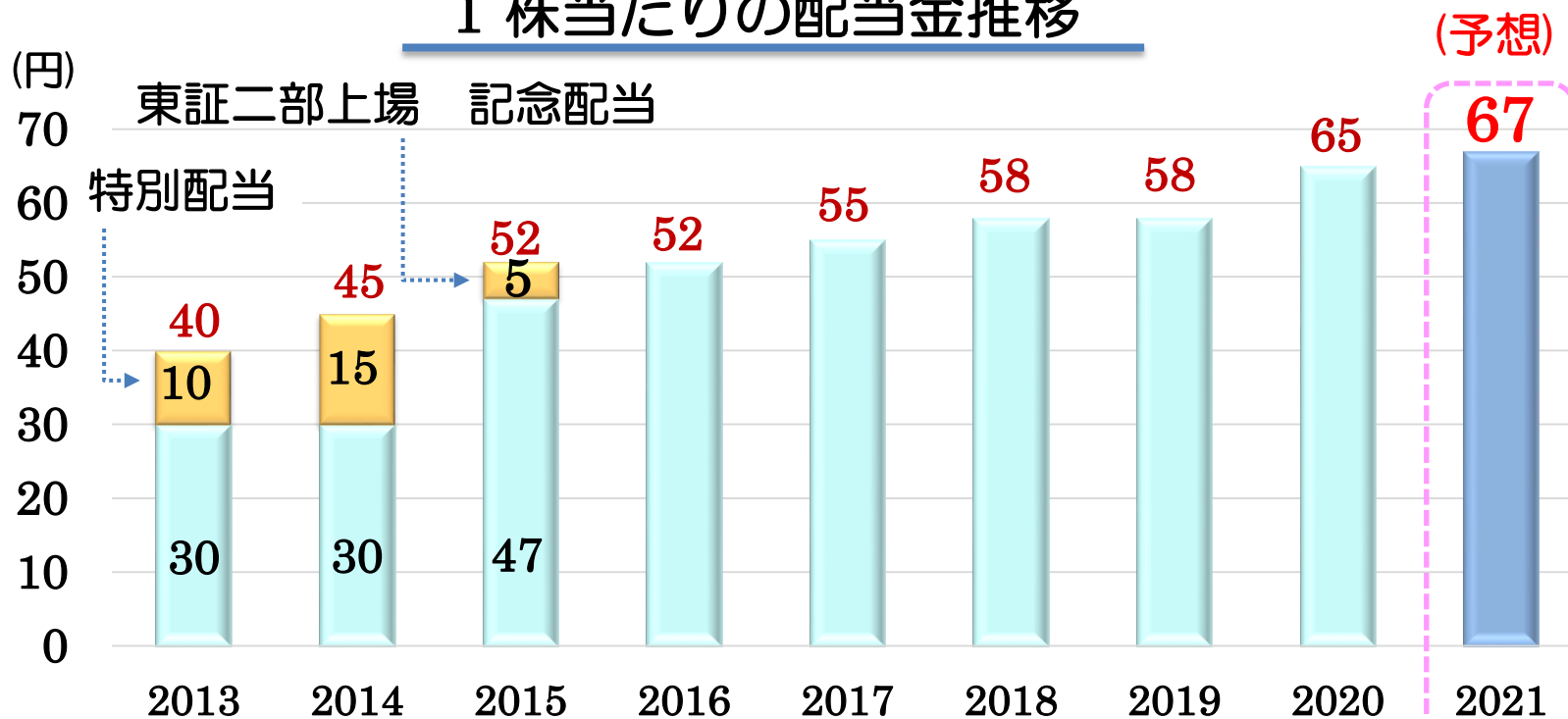
- SSPは、基幹産業向け防災設備の需要取込み
- サ-マルは、半導体製造装置用のセ-、熱板を中心に更なる拡販を推進
- ゃィカは、透析装置の出荷数量の回復による収益改善、及び新製品の開発・販売に注力
- PWBAは、産業機器市場への営業展開及び協力会社との連携による技術対応力と価格競争力の強化
- 消防ポンプ部門は、官公庁向け販売及び海外での拡販に注力

2021年度 配当について



配当金の推移

1株当たりの配当金推移



当期純利益 (百万円)	874	1,009	1,158	1,073	1,073	1,169	526	585	618
配当性向(%)	26.9	26.2	26.4	28.5	28.5	29.2	64.6	62.7	61.2

ご清聴ありがとうございました。

2021年2月25日

日本フェンオール株式会社

■ 注意事項

本資料に記載されている内容は、現時点で入手可能な情報に基づき、当社が作成したものでありますが、特に見通し情報等につきましては、市場環境、為替レート等々様々なリスクや不確実性を内包しておりますので、当社の予測とは異なる可能性があります。

■ お問い合わせ先

日本フェンオール株式会社

取締役 管理統括部長 田原 康治

E-mail : yasuharu.tahara@fenwal.co.jp

住 所 : 〒102-0072

東京都千代田区飯田橋一丁目5番10号

電 話 : 03-3237-3561